垣の内 ハザードマップ　赤泊地区 下川茂

氾濫解析の前提条件

地震や大雨によって、万が一ため池が決壊した際に、浸水が予測される範囲や浸水の深さ及び到達時間を「氾濫解析シミュレーション」により求めたものです。(決壊から最大60分後まで計算)

満水状態のため池の堤体が瞬時決壊(天端から池底まで)し、全貯水量が流出すると想定

※災害の状況によっては、表示されている範囲以外でも浸水する可能性がありますので、注意が必要です。(河川氾濫や内水氾濫は未考慮)

凡　例

- 氾濫水の到達時間
- ため池氾濫による最大浸水深
  - 3.0m以上の区域
  - 2.0～3.0m未満の区域
  - 1.0～2.0m未満の区域
  - 0.5～1.0m未満の区域
  - 0.3～0.5m未満の区域
  - 0.3m未満の区域
- その他危険区域
  - 土砂災害警戒区域

ため池諸元 ※ため池台帳より

築造年代	不　明
堤　高	2.2m (3.1)
堤　長	50.0m
天端幅	1.6m
貯水量	4,600㎥ (1,400)
受益面積	0.9ha
管理者	農事組合法人 かわも

※(　)内は、令和2年4月の計測値
※堤高(　)内は、天端高と池底高の高低差

垣の内
1分
3分
5分
下川茂西部
活性化センター
下川茂川
佐渡縦貫線
指定避難所
赤泊総合文化会館
地区避難場所
川茂会館
中央集落センター
五所神社
N
縮尺　1:2,500
0　50　100　150m

津波・土砂災害・洪水に関するハザードマップ

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で河川の氾濫や土砂災害、沿岸部では津波も発生する可能性が考えられます。佐渡市では、津波・土砂災害・洪水に対しても下記のとおりハザードマップを作成・配布しています。(佐渡市ホームページ「佐渡市防災情報」からも閲覧可能です)

- 佐渡市地域防災マップ
  (赤泊地区版)…… 令和元年8月作成

令和6年3月作成(航空写真:平成27年5月撮影)